

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【公表番号】特表 2006-521798 (P2006-521798A)

【公表日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【年通号数】公開・登録公報 2006-038

【出願番号】特願 2006-504839 (P2006-504839)

【国際特許分類】

A 2 3 L	1/303	(2006.01)
A 2 3 D	9/007	(2006.01)
A 2 3 K	1/16	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/14	(2006.01)
A 6 1 K	47/44	(2006.01)
A 6 1 K	47/26	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 K	8/64	(2006.01)
A 6 1 K	8/67	(2006.01)
A 6 1 K	8/36	(2006.01)
A 6 1 K	8/37	(2006.01)
A 6 1 K	8/97	(2006.01)
A 6 1 K	8/98	(2006.01)
A 6 1 K	8/60	(2006.01)
A 2 3 L	1/302	(2006.01)
A 2 3 L	1/30	(2006.01)
A 2 3 L	1/305	(2006.01)

【F I】

A 2 3 L	1/303	
A 2 3 D	9/00	5 1 6
A 2 3 K	1/16	3 0 4 C
A 6 1 K	47/10	
A 6 1 K	47/22	
A 6 1 K	47/12	
A 6 1 K	47/14	
A 6 1 K	47/44	
A 6 1 K	47/26	
A 6 1 K	47/42	
A 6 1 K	8/64	
A 6 1 K	8/67	
A 6 1 K	8/36	
A 6 1 K	8/37	
A 6 1 K	8/97	
A 6 1 K	8/98	
A 6 1 K	8/60	
A 2 3 L	1/302	
A 2 3 L	1/30	A
A 2 3 L	1/30	B

A 2 3 L 1/30 Z
A 2 3 L 1/305

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月7日(2007.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

タンパク質が架橋されている天然ルピナスタンパク質組成物のマトリックスに、脂溶性活性成分を含む、安定な粉末状配合物。

【請求項2】

前記ルピナスタンパク質組成物は、90重量%を超えるタンパク質含有量を有するルピナスタンパク質単離物である、請求項1記載の配合物。

【請求項3】

前記ルピナスタンパク質組成物は、約60重量%～90重量%のタンパク質含有量を有するルピナスタンパク質濃縮物である、請求項1記載の配合物。

【請求項4】

前記ルピナスタンパク質組成物は、約40重量%～60重量%のタンパク質含有量を有するルピナスタンパク質粉末である、請求項1記載の配合物。

【請求項5】

請求項2～4記載の天然ルピナスタンパク質組成物の混合物を含む、請求項1記載の配合物。

【請求項6】

前記脂溶性活性成分は、ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE若しくはビタミンK、又はカロテノイド、又は多不飽和脂肪酸、又はそれらのエステル、又はそれらの混合物である、請求項1記載の配合物。

【請求項7】

前記脂溶性活性成分は、植物性若しくは動物性の油又は脂肪、特に、ヒマワリ油、パーム油又はトウモロコシ油である、請求項1記載の配合物。

【請求項8】

さらに還元糖、特に、グルコース、フルクトース又はキシロースを含む、請求項1記載の配合物。

【請求項9】

請求項1～8のいずれか一項記載の配合物を含む、食品、飲料物、動物飼料、化粧品又は薬物。

【請求項10】

脂溶性活性成分及び天然ルピナスタンパク質組成物、の水性乳化物を調製するステップと、

所望の場合には、還元糖を加えるステップと、前記乳化物を乾燥粉末に変換するステップと、を含み、

熱処理又は架橋酵素処理によって、前記タンパク質を架橋するために前記乾燥粉末を供するステップと、を含む、

請求項1～8のいずれか一項記載の配合物を調製するための方法。

【請求項11】

還元糖が添加され、前記組成物が加熱による架橋に供される、請求項10記載の方法。

【請求項12】

前記組成物は、架橋酵素、特にトランスグルタミナーゼでの処理による架橋に供される、請求項 10 記載の方法。